

PDF3D ReportGen による変換例

This area requires a 3D PDF enabled viewer such as Adobe Reader.

サスペンションの CAD データ(提供:VTSL)

3D の表示のために

3D の PDF を表示するためには、比較的新しいバージョンの Adobe Acrobat Reader (無償版) が必要です。Internet Explorer や Edge 等のブラウザーでは、3D の表示ができません。(スマートフォンでも表示できません。)

データを読み込んだ際に、「3D コンテンツは無効になっています。この文章を信頼できる場合は、この機能を有効にしてください。」というメッセージが上部に表示されます。[オプション]のメニューで許可をしてください。その後、3D のビューの領域をマウスでクリックしてください。

主な操作方法

■ 幾何変換

3D のビュー上で

- マウス左ボタンでドラッグ:回転
- マウス右ボタンで上下にドラッグ:拡大・縮小
- マウス左ボタン+右ボタンでドラッグ:移動

■ パートごとの表示／非表示

1. 3D のビューをクリックすると図のメニューが表示されます。

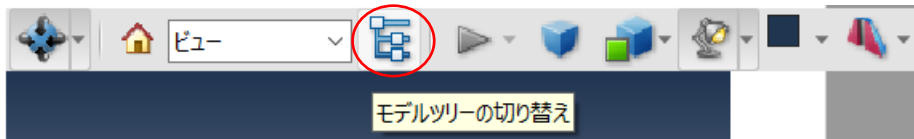


図1

2. モデルツリーの切り替えアイコンをクリックしてください。すると、図2のツリー構造のメニューが表示されます。



図2

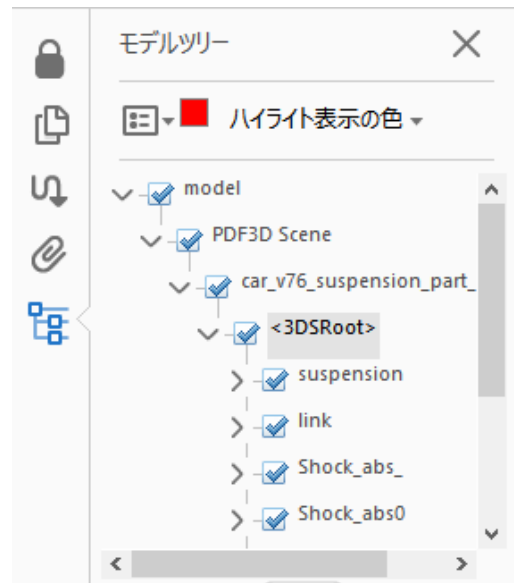


図3

3. ツリー構造を展開すると、図3のようになります。チェックをはずすと、そのパートは非表示になります。パートは、モデルツリー上で選択できますが、ビュー上で、対象をマウスの左ボタンでクリックすることによっても選択でき、選択されたパートは、モデルツリー上でハイライトされます。

■ パートの単独表示

1. パートが選択されている状態で、マウスの右ボタンをクリックすると、図4のポップアップ・メニューが表示されます。
2. [パーツオプション]→[単独表示]を選択すると選択されているパートのみの表示になります。
3. [パーツオプション]→[すべてのパーツを表示]を選択するとすべてのパーツが表示されます。



図4

■ 断面でカットした表示

1. 図1の右端のアイコン(クロスセクションの切り替え)をクリックすると、断面表示になります。
2. そのアイコンの横のメニューで[クロスセクションのプロパティ]を選択すると、断面の位置や向き等を変更できます。
3. そのアイコンをもう一度クリックするか、横のメニューで[クロスセクションを非表示]を選択すると、元の表示に戻ります。

その他にも様々な機能があります。操作方法の詳細は、以下の Acrobat Reader のマニュアルをご参照ください。

PDF での 3D モデルの表示

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/using/displaying-3d-models-pdfs.html>

3D モデルのインタラクティブな操作方法

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/using/interacting-3d-models.html>

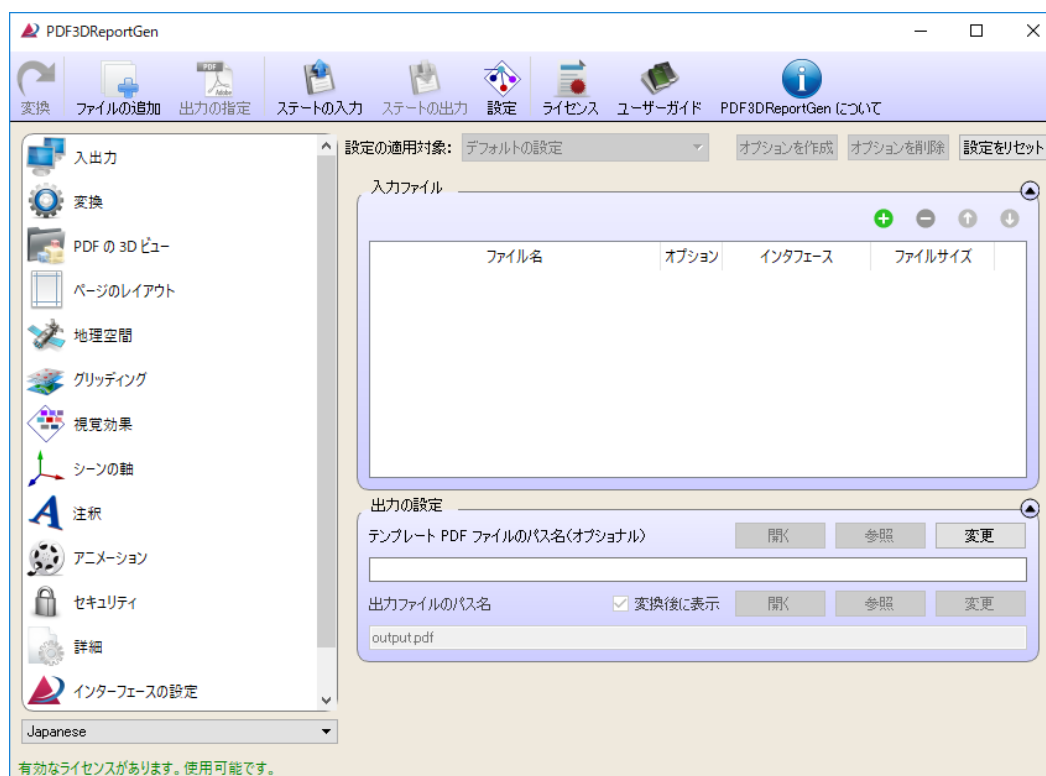
PDF での 3D オブジェクトの測定

<https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/using/measuring-3d-objects-pdfs.html>

*この3D の PDF ファイルは、PDF3D ReportGen および、その付属の PDF3D with Word を使って作成しています。

PDF3D ReportGen とは

3次元形状ファイルを読み込み、PDFの任意のページに埋め込んで3D PDFに変換します。無償提供のPDF3D with Office(プラグイン)を使えば、MS Word、MS Excel、MS PowerPointの文章内に、予め3次元形状を埋め込む領域を指定することも可能です。



以下の特徴があります。

- **優れたデータ圧縮率**
品質を保ちながら、元の3次元形状ファイルよりも大幅にファイルサイズを削減できます。(特許取得済み)
- **簡単に使える**
簡単に操作出来ます。Adobeの有償ソフトは不要です。
- **アニメーションの作成も可能**
時系列データからアニメーションを作成することも可能です。
- **80種類以上の形状フォーマットを変換**
CADのフォーマットを含む80種類以上の形状フォーマットのデータを読み込み、変換することが可能です。
- **360度パノラマ画像に対応**
360度パノラマ画像を取り込んでPDF内でのインタラクティブなビューイングをすることも可能です。

開発元: イギリス Visual Technology Services Ltd. (<https://www.pdf3d.com/>)

■ 価格(一般向け)

()内は税込価格

ライセンス形態	価格
ノードロック	¥130,000 (¥140,400)
フローティング・サーバー	¥310,000 (¥334,800)
フローティング・トークン	¥63,000 (¥68,040)

- 導入初年度の保守料が含まれています。次年度以降の年間保守料は、本体価格の25%です。
- ノードロック・ライセンスは、マシン固定のライセンスです。
- フローティング・ライセンスは、ネットワーク上の任意のマシンで使用できるライセンスです。フローティング・サーバーを1本と、同時使用の本数分のフローティング・トークンが必要です。
- 32ビットおよび64ビット Windows、並びに MacOS X 上で動作します。
- 教育機関向けには割引価格があります。

■ お問い合わせ先

株式会社IDI

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-10 大蔵ビル 6 階

E-mail: sales@i-d-i.co.jp Tel: 03-6450-1577

<http://i-d-i.co.jp/>

(評価用のお貸出しも承っています。)